

2008年 8月 19日

各 位

北越工業株式会社
(コード番号 6364)第3次排ガス規制対応のオイルフェンス一体型発電機を新発売

北越工業株式会社(本社:新潟県燕市、社長:吉岡謙一)は、第3次排ガス規制対応のオイルフェンス一体型発電機2機種を2008年8月下旬より新発売します。



写真 SDG100S-7B1

(従来の現場での使い方)



オイルフェンス

別置燃料タンク

近年、環境に対する意識が高まって来ており、排ガスとともに機内の燃料やオイルの流出による土壌汚染に対する意識も高まって来ています。従来は、燃料やオイルの流出防止のために個別のオイルフェンスを用意し、それに発電機を載せて対応していました。また、長時間の連続運転をする場合も別置き燃料タンクを発電機に接続して使用する必要があり、この別置き燃料タンクにも個別のオイルフェンスが必要でした。こうした燃料やオイルの流出防止と雨水の浸入防止構造を採用、また長時間の連続運転の機能を一体構造にし、なおかつ国土交通省第3次排ガス規制をクリアした環境に優しい発電機を発売します。オイルフェンスや別置き燃料タンクが不要となり、移動毎の運送費用も省け、工事現場での設置も発電機を置くスペースだけで済みます。また、電気設備技術基準の常時監視をしない発電所の施設に対応し、常時監視が不要となります。

【お問合せ先】

北越工業株式会社 販売促進部 TEL:03-3348-8569 <http://www.airman.co.jp>

- 商品名: SDG100S-7B1、SDG125S-7B1
- 価格: 6,700 千円、7,900 千円(消費税含まず)
- 発売: 2008 年 8 月下旬発売予定

○主な特徴

- ・ 国土交通省第 3 次排ガス規制をクリアした環境に優しいクリーンなエンジンを搭載
- ・ このクラスでは国内初のオイルフェンス一体型発電機
環境を汚さない!! 個別オイルフェンス不要(機内のオイル流出防止オイルフェンス一体型)
- ・ 別置き燃料タンク不要(負荷率 75% で 30Hr 以上連続運転可)
- ・ 電気設備技術基準の”常時監視をしない発電所の施設”に対応
- ・ 200V-400V 級の電圧切り替えカムスイッチを標準装備
- ・ 国土交通省の超低騒音建設機械認定

○主な仕様

・ SDG100S-7B1

(三相)出力 : 80 / 100 KVA (50 / 60Hz)、電圧: 200,400 / 220,440V

(単相)出力 : 10 / 11 × 2 (50 / 60Hz)、電圧: 100 / 110V

エンジン : いすゞBI-4HK1X、

燃料タンク容量 : 740L

長 × 幅 × 高さ : 2,450 × 1,180 × 1,830mm

運転整備質量 : 2,750kg

・ SDG125S-7B1

(三相)出力 : 100 / 125 KVA (50 / 60Hz)、電圧: 200,400 / 220,440V

(単相)出力 : 10 / 11 × 2 (50 / 60Hz)、電圧: 100 / 110V

エンジン : いすゞBI-4HK1X、

燃料タンク容量 : 740L

長 × 幅 × 高さ : 2,450 × 1,180 × 1,830mm

運転整備質量 : 2,750kg

【お問合せ先】

北越工業株式会社 販売促進部 TEL: 03-3348-8569 <http://www.airman.co.jp>